



(4784)

2026年12月期 第1四半期決算説明資料

2026年5月15日

代表取締役 社長執行役員 伊藤 正

1. 2026年第1四半期 決算サマリ
2. 成長戦略・各分野の進捗と施策
3. 株主還元について
4. 参考資料

1. 2026年第1四半期 決算サマリ

2. 成長戦略・各分野の進捗と施策

3. 株主還元について

4. 参考資料

2026年Q1

通期予想

通期進捗率

売上高

203億円

820億円

24.9%

営業利益

24.4億円

94.6億円

25.8%

経常利益

24.1億円

91.0億円

26.5%

純利益

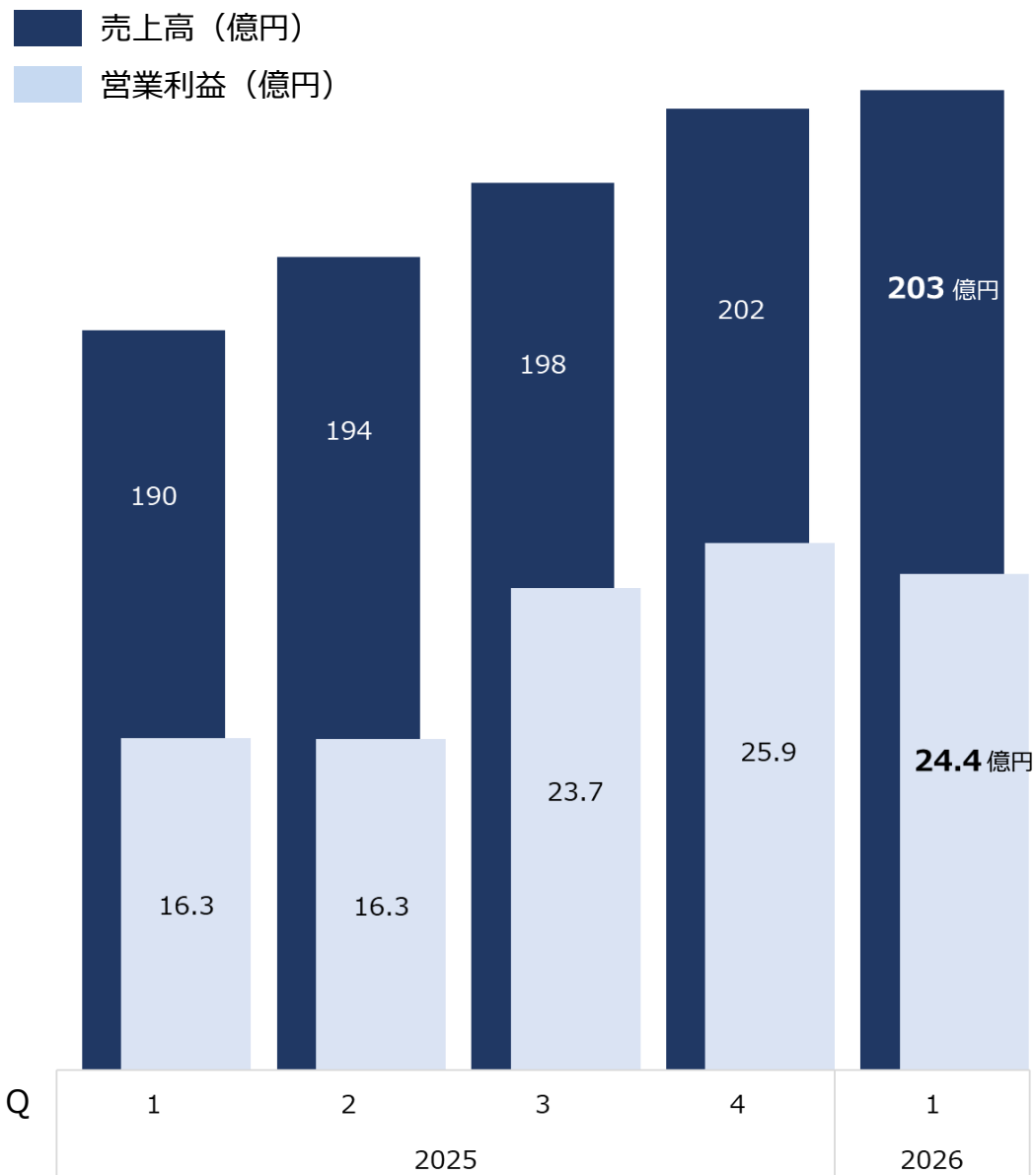
16.5億円

59.0億円

28.0%

通期予想に対し
Q1時点で25%の進捗
期初進捗は順調

連結業績 四半期推移



売上高

YoY +12.9億

増加要因

- ・ GPUクラウド事業を含め、インターネットインフラ事業全体で堅調に増加

QoQ +1.7億

増加要因

- ・ インターネット接続事業の繁忙期により前四半期より売上が増加

営業利益

YoY +8.0億

増加要因

- ・ GPUクラウド事業の立ち上がりを中心に利益増

QoQ ▲1.5億

減少要因

- ・ 広告宣伝費・販売促進費などの成長投資増加

新株発行および株式売出の実施について

目的

東証プライム市場 上場維持基準の充足
GPUクラウド事業における投資資金調達

株数

新株発行：3,000万株
株式売出：6,150万株（OA分を除く・GMO-IG（株）より売出）

発行価格（募集価格）

710円

資金調達額

202億円

上場維持基準

7.7%→**41.5%** となり**上場維持基準適合**

新株発行および株式売出の実施について



2026 年 5 月 14 日

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号
会 社 名 GMO インターネット株式会社
代 表 者 代表取締役 社長執行役員 伊藤 正
(コード番号 4784 東証プライム)
問い合わせ先 執行役員 菅谷 俊彦
T E L 03-5728-7900
U R L <https://www.internet.gmo/>

上場維持基準への適合に関するお知らせ (プライム市場継続上場に係る全基準への適合完了について)

当社は、2026 年 3 月 9 日「上場維持基準への適合に向けた計画（改善期間入り）について」において、上場維持基準への適合に向けた計画を開示しておりました。この度、株式会社東京証券取引所より上場維持基準（分布基準）への適合状況に関する適合判定通知を受領し、2026 年 4 月 28 日時点において、東京証券取引所プライム市場におけるすべての上場維持基準に適合しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況

当社の、東京証券取引所プライム市場の上場維持基準の適合状況は下表のとおりとなっております。2025 年 12 月末時点では、流通株式比率について基準に適合していませんでしたが、上場維持基準への適合に向けた計画に基づき取り組みを進めた結果、2026 年 4 月 28 日時点で適合いたしました。これにより、東京証券取引所プライム市場の上場維持基準のすべての項目に適合することとなりました。

市場区分		株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式 比率
プライム市場上場維持基準		800 人以上	20,000 単位	100 億円	35.0%
当社の 適合状況 (※1)	2025 年 12 月末時点	25,335 人	212,614 単位	186 億円	7.7%
	2026 年 4 月 28 日時点	適合済	適合済	適合済	41.5%
2026 年 4 月 28 日時点の 適合状況 (※2)		—	—	—	適合

※1：当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2：2025 年 12 月末時点で不適合であった流通株式比率のみ東京証券取引所からの審査を受け、その結果を記載しております。

2. 上場維持基準への適合に向けた取り組みの実施状況

当社は、2026 年 4 月 10 日「新株式発行及び株式の売出しに関するお知らせ」のとおり、①新規事業である GPU クラウド事業における成長資金調達、②東証プライム市場上場維持基準への適合、③流動性の向上及び個人投資家層を中心とした株主層の拡大を目的として、同日付の取締役会決議により、新株式発行及び株式の売出しを行うことを決定し、実施いたしました。この結果、不適合であった「流通株式比率」についても適合となり、上場維持基準のすべての項目に適合いたしました。

今後も、継続して東京証券取引所プライム市場における上場維持基準に適合していけるよう、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

以上

調達資金 総額 202億円

GPUクラウド事業への投資 197億円

投資進捗

済 101億円

残 96億円

Turing出資 : 32億円 (3/18 決議)

2027/12までに追加投資予定

B300 42台調達 : 69億円 (4/10 決議)

※差額の5億円は借入返済に充当

今後の方針について

公募/売出完了を受け 積極的に推進

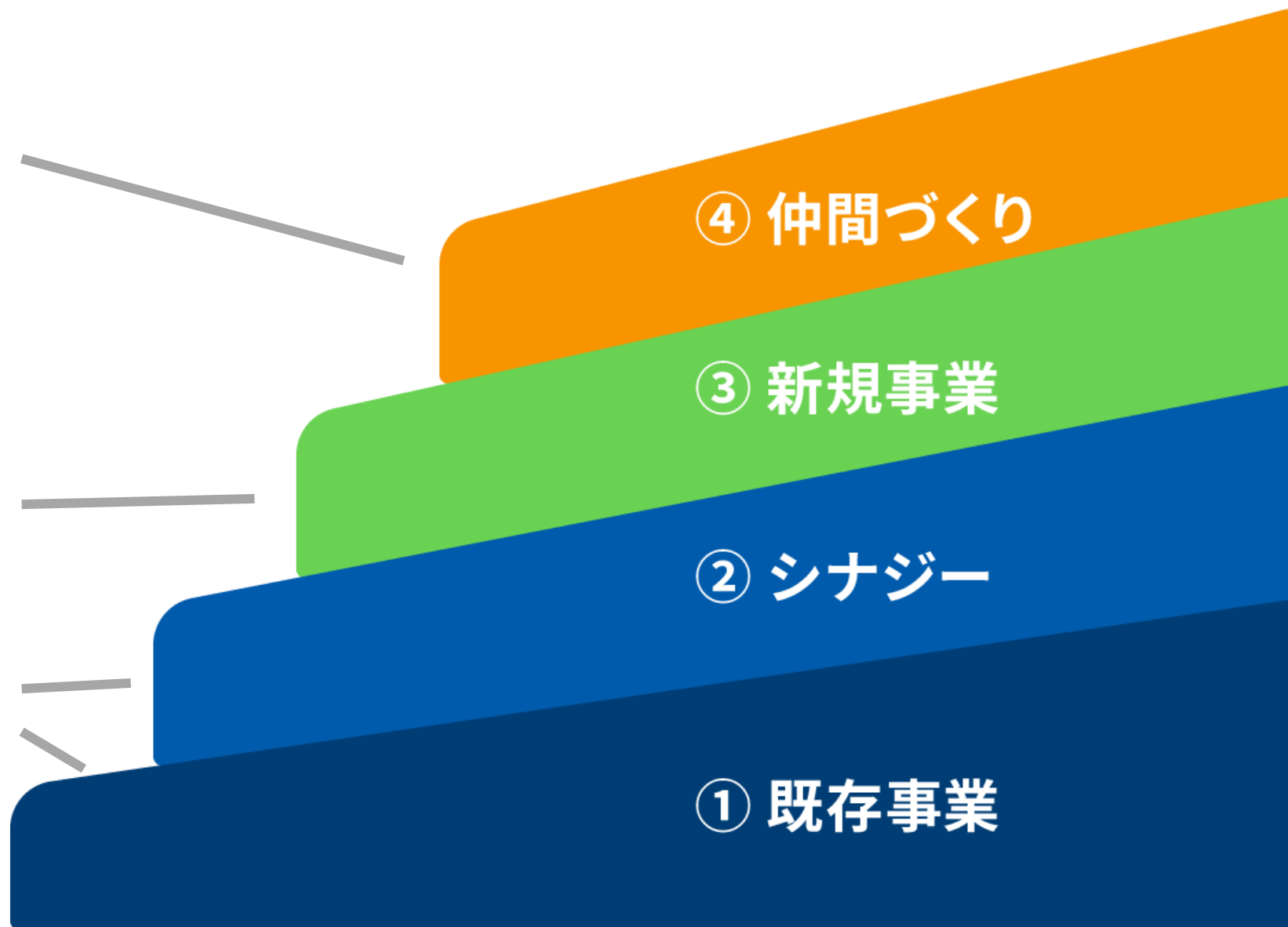
資本政策上の制約が解消
検討・協議を機動的に推進

調達資金による GPUへの投資実行

96億円をGPU等の設備投資に充当

既存事業の安定・継続成長

岩盤ストック収益の15%成長を下支えに、
新規事業/仲間づくりへの投資と
安定した全社の利益成長を両立



連結業績サマリ（セグメント別）

売上高

営業利益

インターネットインフラ事業

175億円 22.1億円








インターネット広告・メディア事業

29.8億円 2.9億円

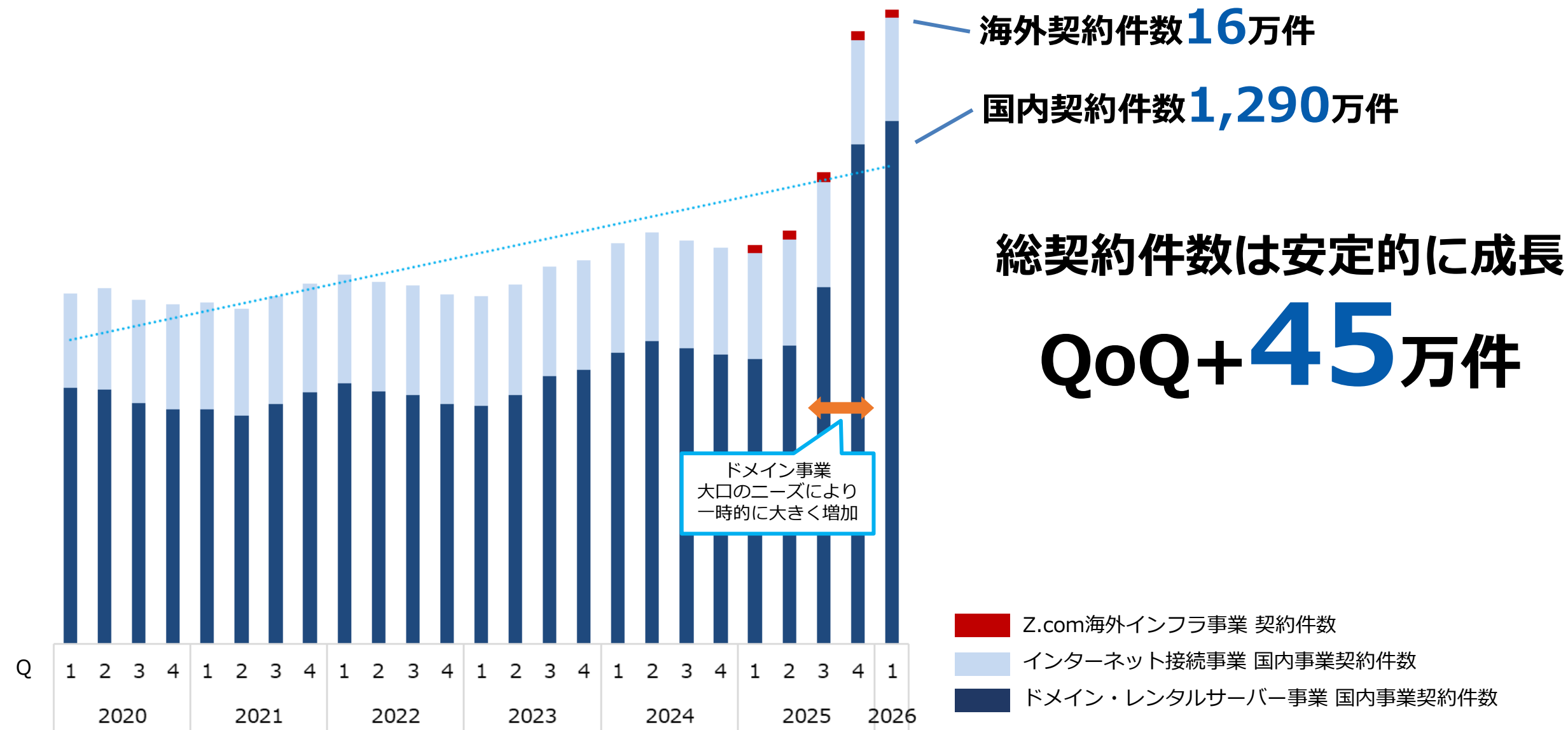
その他及び連結消去

▲1.8億円 ▲0.7億円

連結業績サマリ（セグメント内訳）

			売上高	営業利益
インターネット インフラ事業	ドメイン・ レンタル サーバー事業	  	56.0億円	14.6億円
	インターネット 接続事業	 	106億円	20.8億円
	インフラ その他	海外事業 インフラ事業 共通費等	12.8億円	▲13.2億円
インターネット 広告・メディア 事業	インターネット 広告・メディア 事業	 	29.8億円	5.0億円
	広告・メディア その他	広告事業 共通費等	- 億円	▲2.0億円
その他及び連結消去		全社共通費等 連結消去	▲1.8億円	▲0.7億円

連結業績サマリ（契約件数KPI進捗）



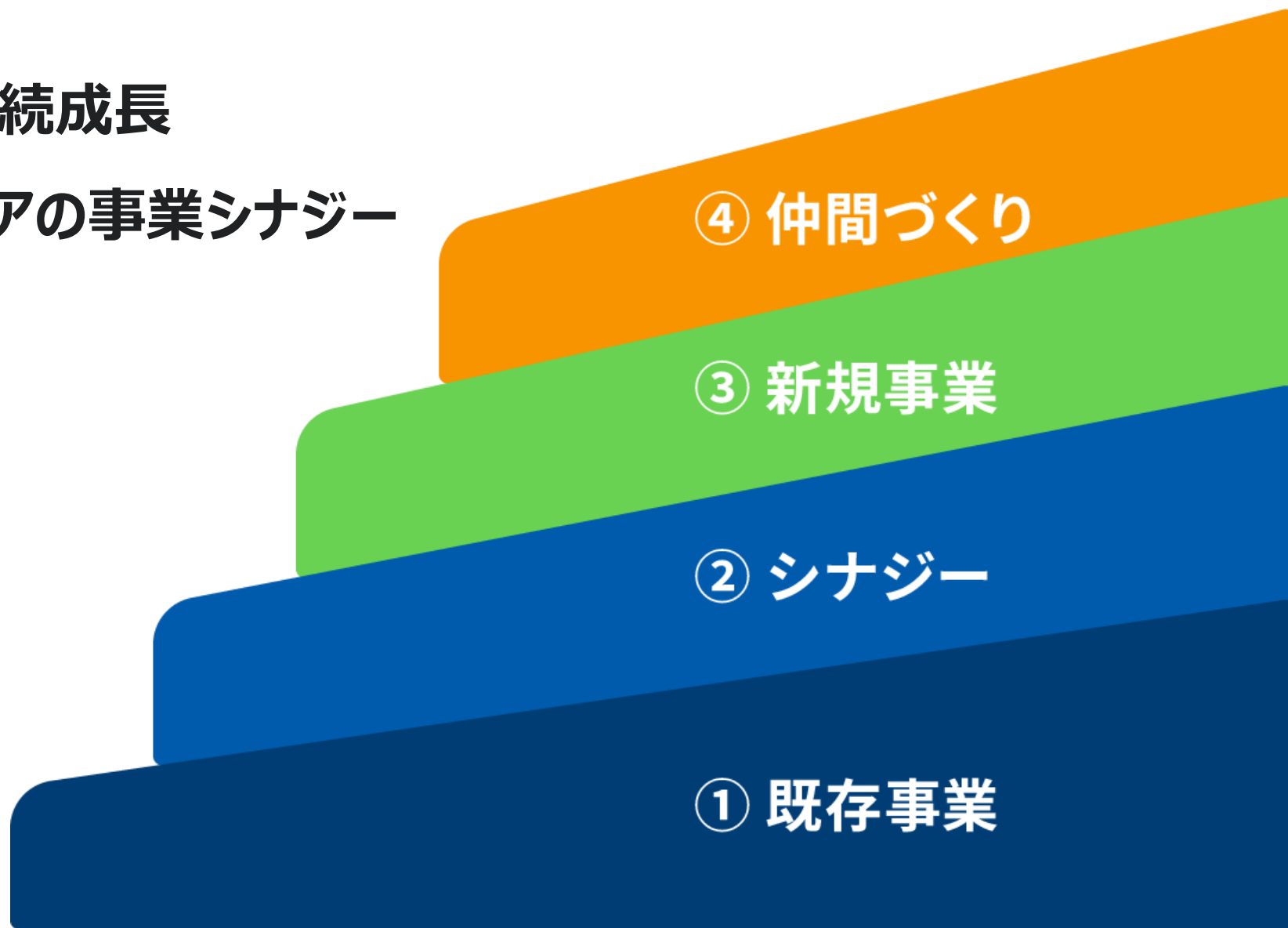
1. 2026年第1四半期 決算サマリ

2. 成長戦略・各分野の進捗と施策

3. 株主還元について

4. 参考資料

- ① 既存事業の安定・継続成長
- ② インフラ×広告メディアの事業シナジー
- ③ 新規事業
- ④ 仲間づくり (M&A)



① 既存事業の安定・継続成長

② インフラ×広告メディアの事業シナジー

③ 新規事業

④ 仲間づくり (M&A)

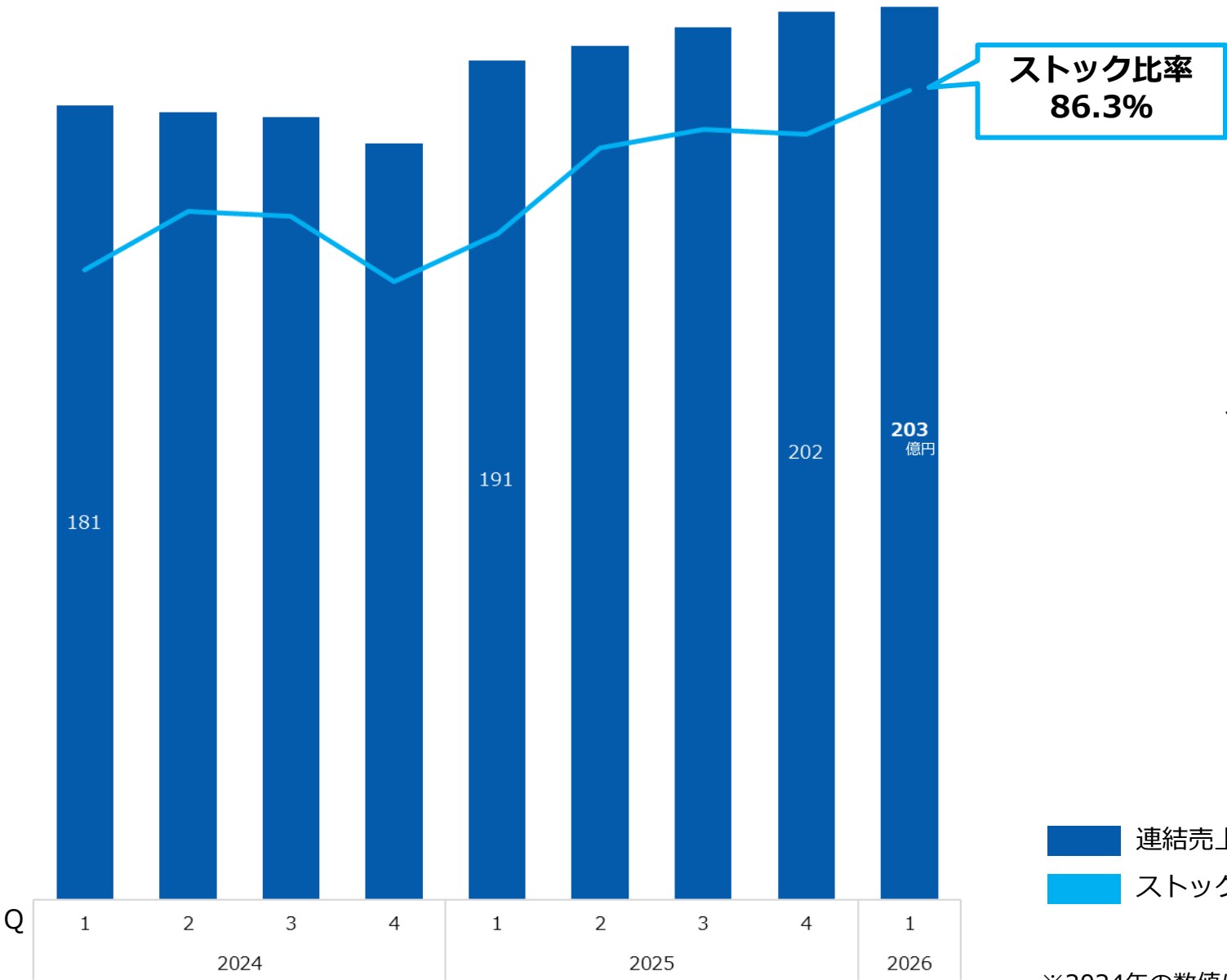
④ 仲間づくり

③ 新規事業

② シナジー

① 既存事業

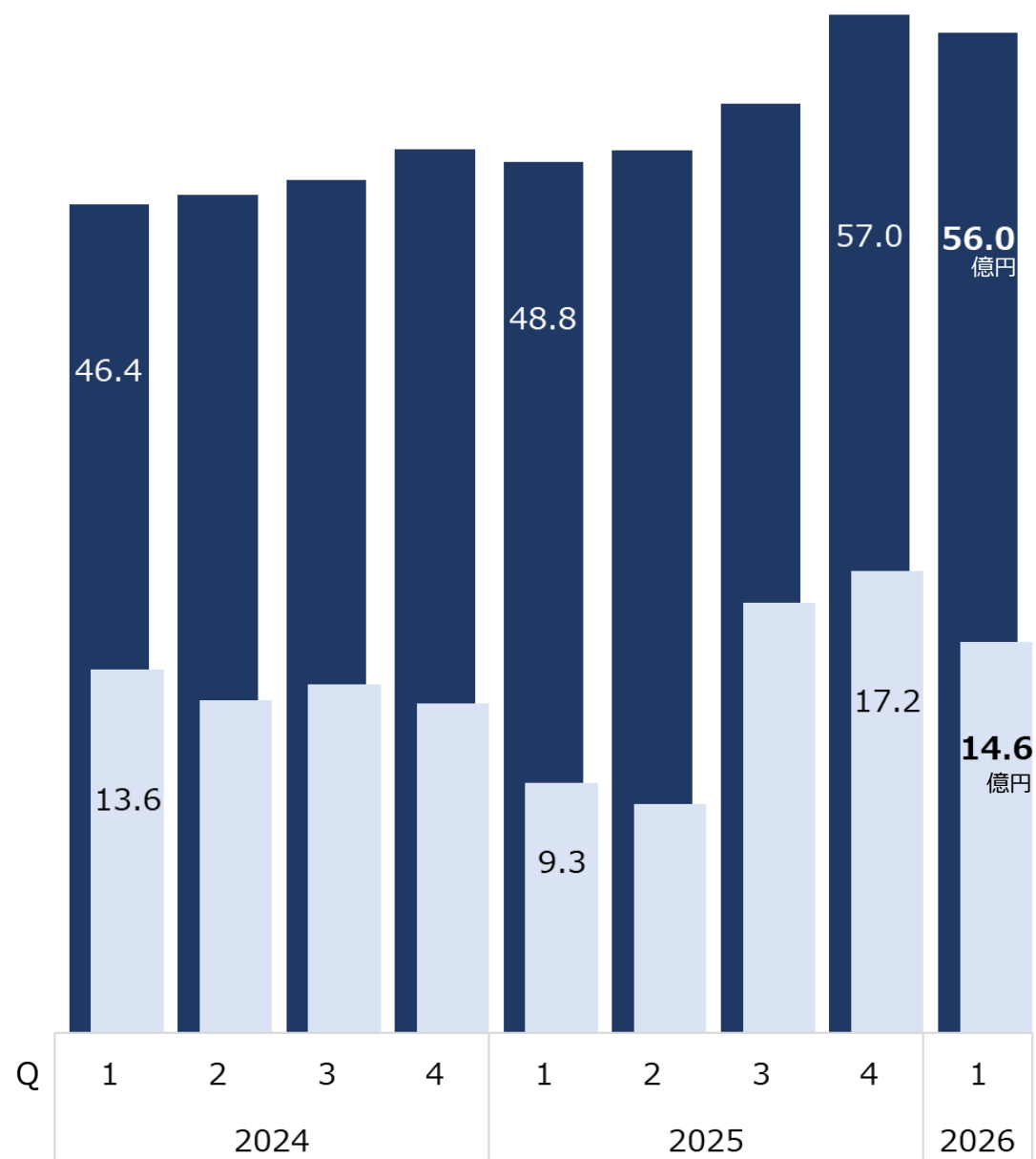
連結売上・ストック売上比率 推移



ストック比率は
高い水準を維持

■ 連結売上高 (億円)
■ ストック比率

※2024年の数値については現体制であったと仮定した場合の概算数値を記載しております



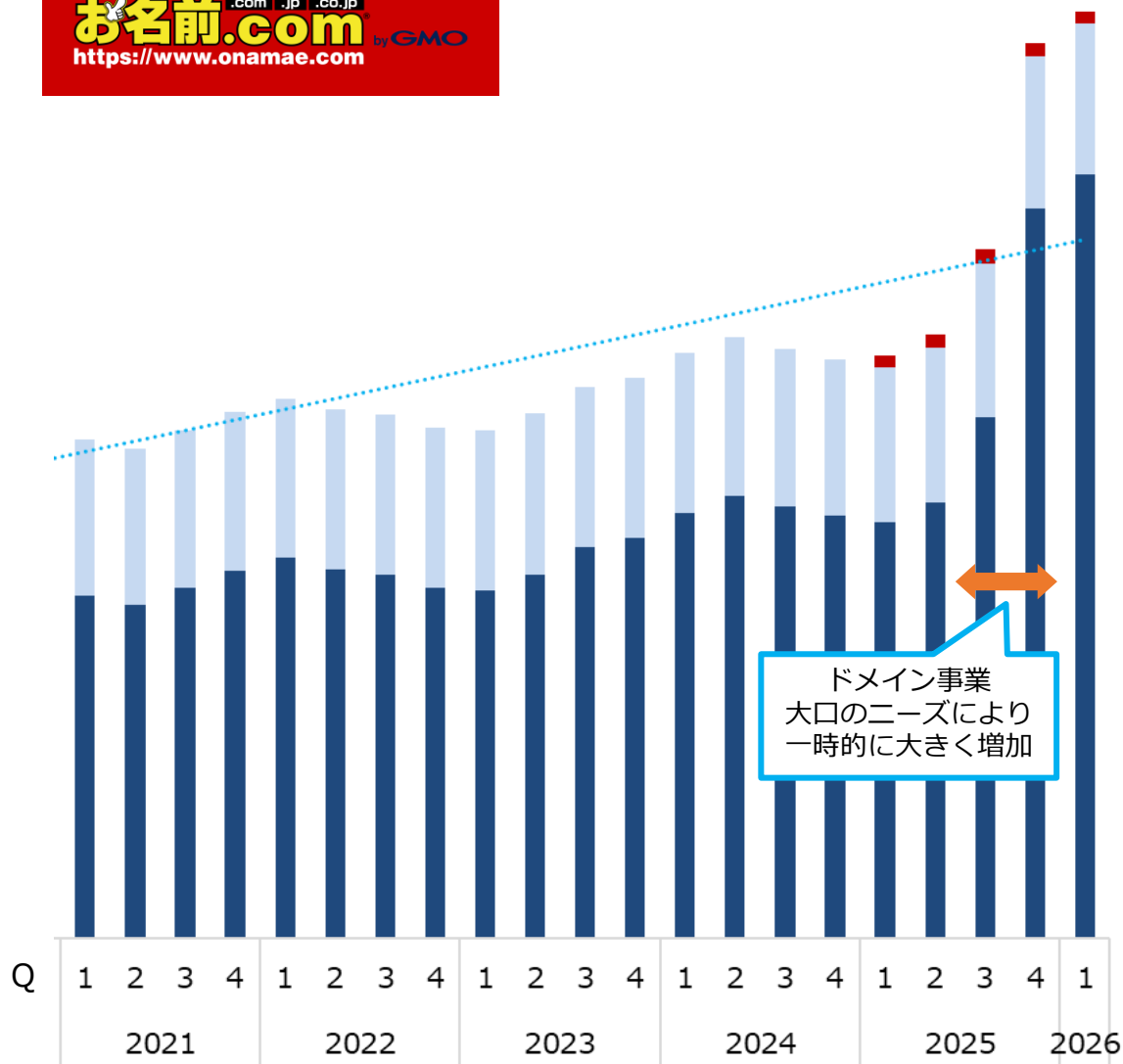
GPUクラウド
H200 高稼働継続
B300 提供開始

既存事業は広告投資増

■ 売上高 (億円)
■ 営業利益 (億円)

※2024年の数値については現体制であったと仮定した場合の概算数値を記載しております

ドメイン取るなら 公式登録サービス
お名前.com
https://www.onamae.com



ドメイン大口契約による契約数の増加について

- ・ 2025年Q3-Q4にドメイン契約件数が急増
- ・ 法人・事業者による大口契約が主因
※ドメイン売買・SEO/AIO検証目的等
- ・ 1年契約のため、本年下期に一定程度の減少を想定
- ・ 大口購入のため低単価、業績への影響は限定的

■ Z.com海外インフラ事業 契約件数
■ インターネット接続事業 国内事業契約件数
■ ドメイン・レンタルサーバー事業 国内事業契約件数



※1
GMOプライム・ストラテジーの
「KUSANAGI※2」
上位エディション提供開始

さらに高速なWordPress環境へ

※1 2025年12月 GMOインターネットグループ（9449）連結にジョイン

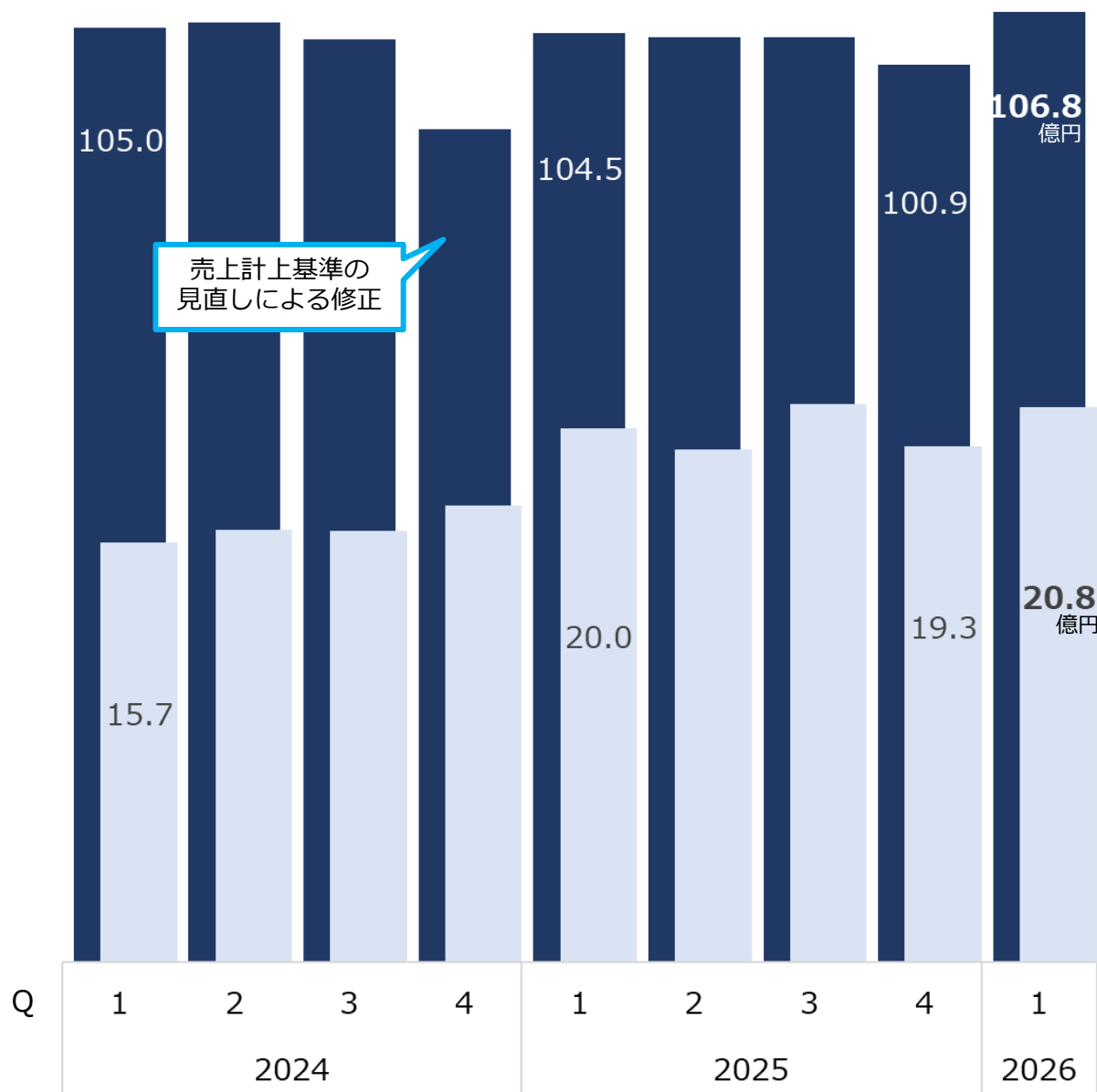
※2 WordPressをはじめとするCMSを高速・セキュアに動かすための、チューニング済みサーバーOS



女性向けキャリアスクール
「SHElikes」を運営する
SHE株式会社と業務提携

女性デザイナー・起業家等への
アプローチ強化・新規開拓

インターネット接続（プロバイダー）事業 Q1進捗



繁忙期需要もあり
売上・利益共に増加

広告投資を増やしつつ
着実に利益積み上げ

■ 売上高（億円）
■ 営業利益（億円）

※2024年の数値については現体制であったと仮定した場合の概算数値を記載しております

すべての人に笑顔・感動・熱狂を

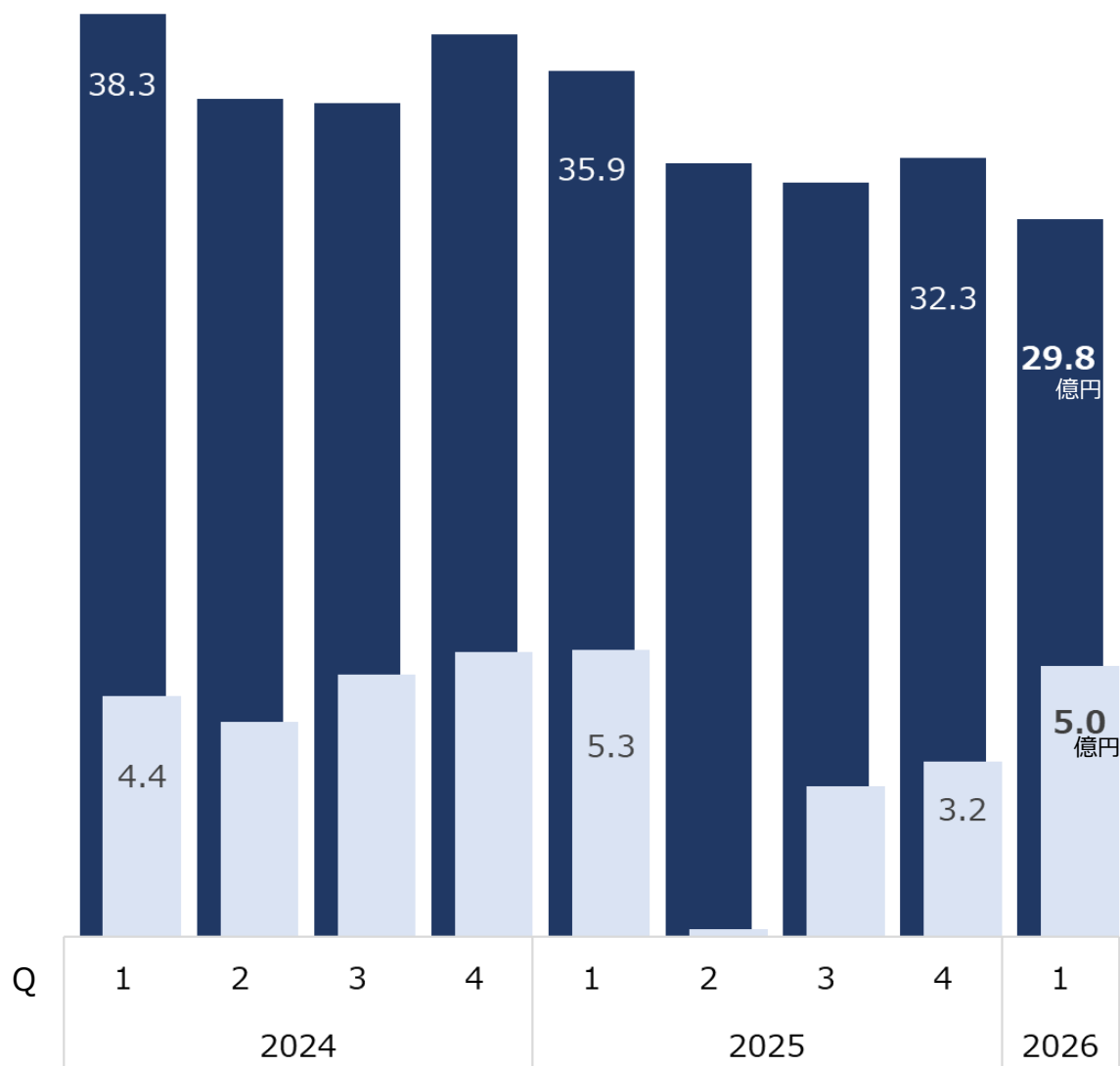
GMO ARENA
s a i t a m a



さいたまスーパーアリーナ
新愛称
「GMOアリーナさいたま※」

「スマートアリーナ」
モデルケース構築を支援

※2026年3月30日 GMOインターネットグループ（9449）がネーミングライツを取得



昨年Q3の
組織体制見直しにより
利益は前年同水準に

■ 売上高 (億円)
■ 営業利益 (億円)

※2024年の数値については現体制であったと仮定した場合の概算数値を記載しております

GMO NIKKO

オールインワンマーケティングツール
GMO AIかんたん集客
SEO・SNS・AI対策もこれひとつ！

順位チェック 記事作成 キーワード調査 投稿作成 スケジュール管理

まずは"1週間"
無料
お試し

The advertisement features a central laptop displaying a dashboard with various charts and data. Surrounding the laptop are five circular inset images of diverse people (three women and two men) smiling, representing the target audience or satisfied users. Above the laptop, five colored circular icons represent the tool's features: a star for ranking checks, a document for article creation, a magnifying glass for keyword research, a plus sign for posting creation, and a calendar for schedule management. A red speech bubble with a yellow background highlights a '1-week free trial' offer.

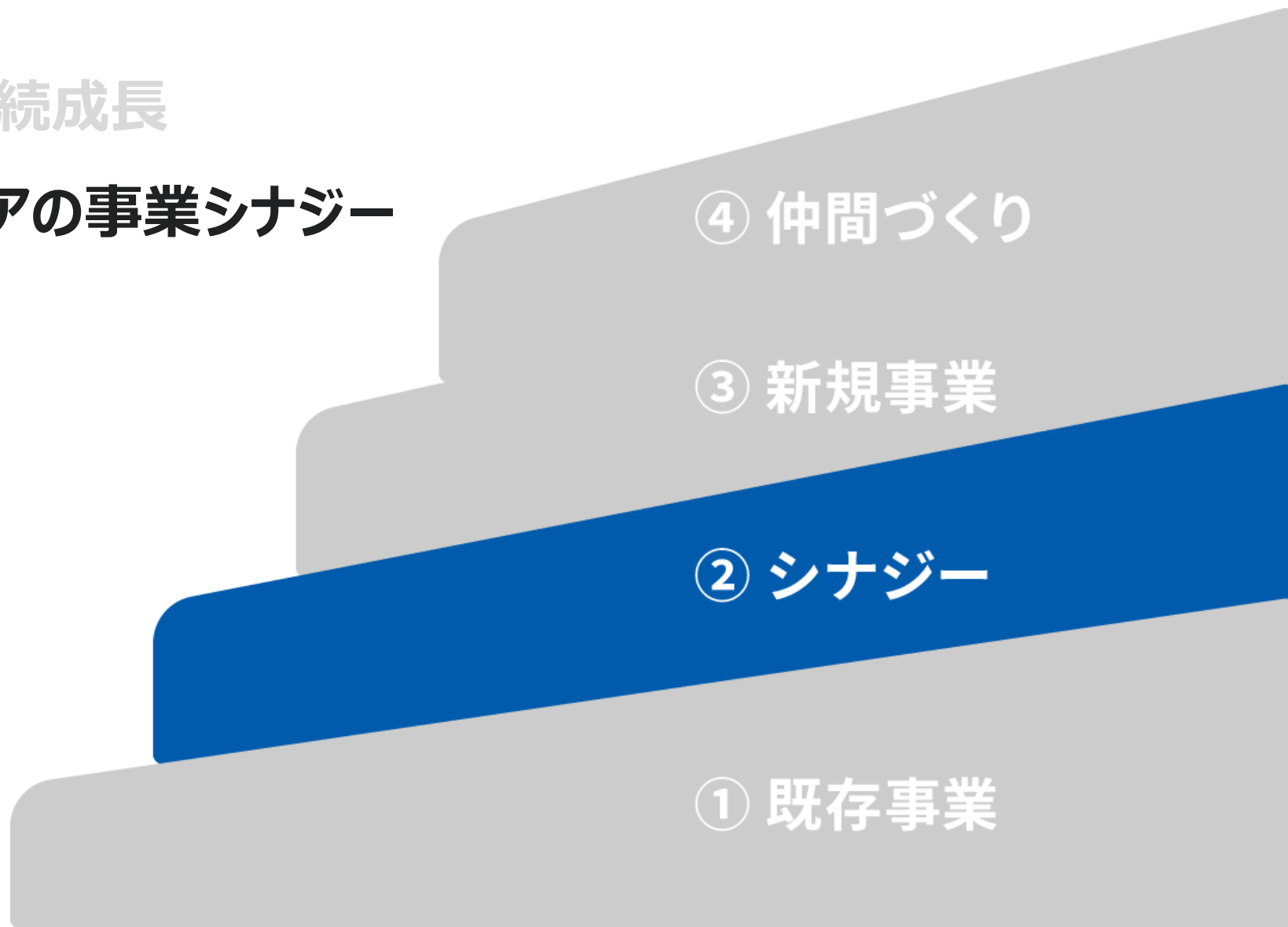
ストック商材比率増に注力

お名前.com連携（後述）

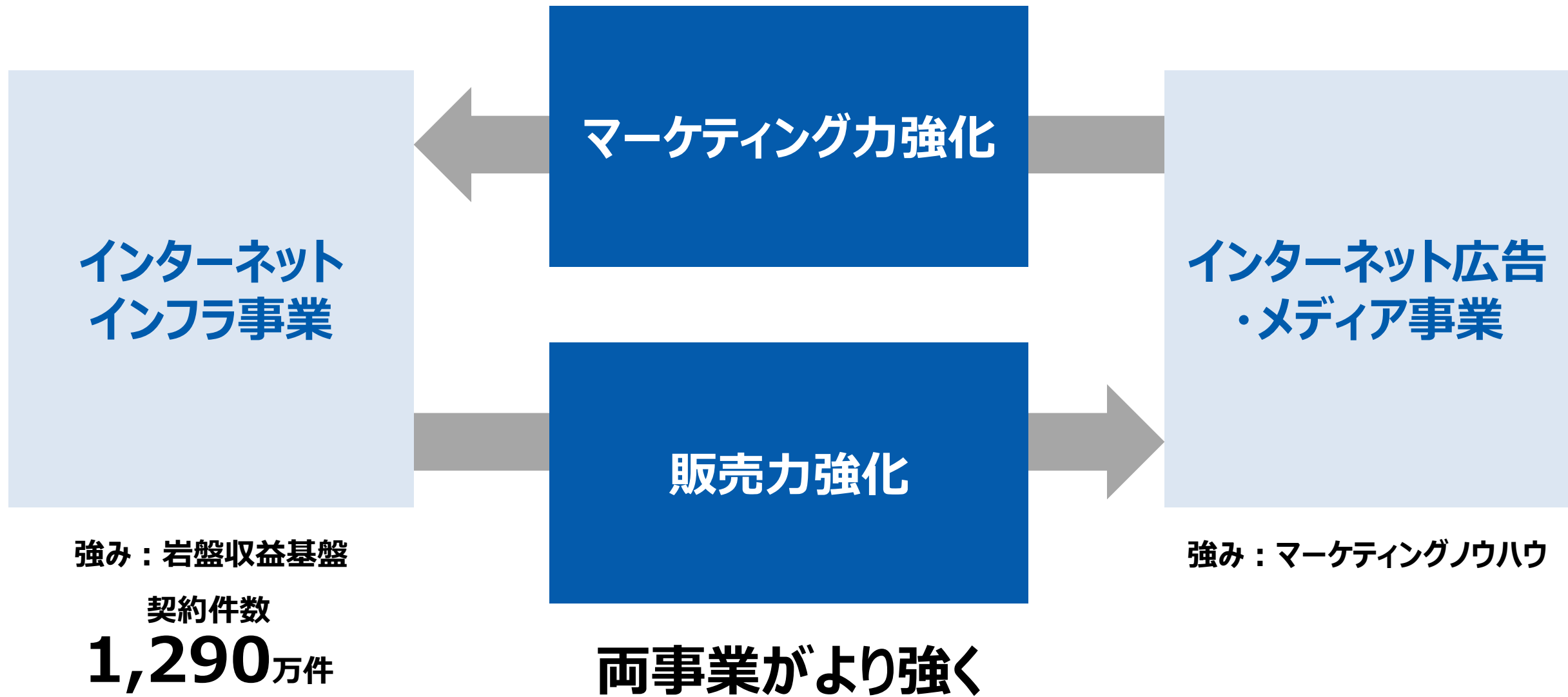
+

トライアル利用促進により
今後の売上拡大を目指す

- ① 既存事業の安定・継続成長
- ② **インフラ×広告メディアの事業シナジー**
- ③ 新規事業
- ④ 仲間づくり (M&A)



インフラ×広告メディアの事業シナジー





お名前.comの顧客向け
割引プランリリース
送客とストック収益化を図る



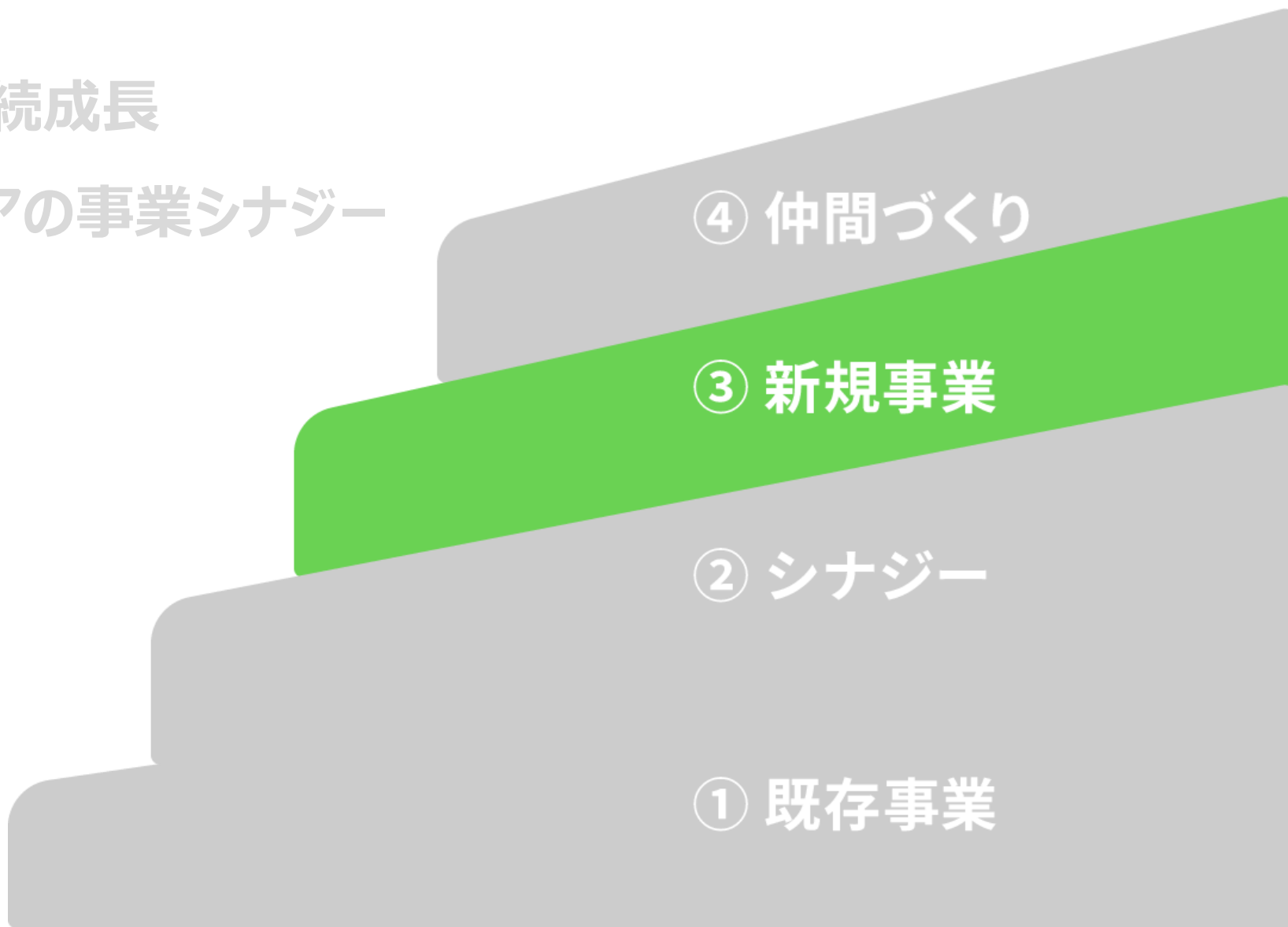
広告メディア事業の
ノウハウで
開発・運営



満足度アップ

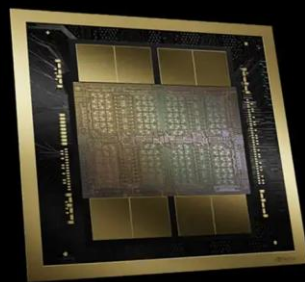
インターネット接続事業の
既存顧客向け優待サイトを
広告メディア事業のノウハウ
で運営

- ① 既存事業の安定・継続成長
- ② インフラ×広告メディアの事業シナジー
- ③ **新規事業**
- ④ 仲間づくり (M&A)



GMO GPUクラウド

NVIDIA Blackwell Ultra GPU 搭載
NVIDIA HGX B300



**NVIDIA HGX B300
搭載GPUサーバー25台
全台サービス開始**

42台の追加投資を決定

投資実績 / 計画

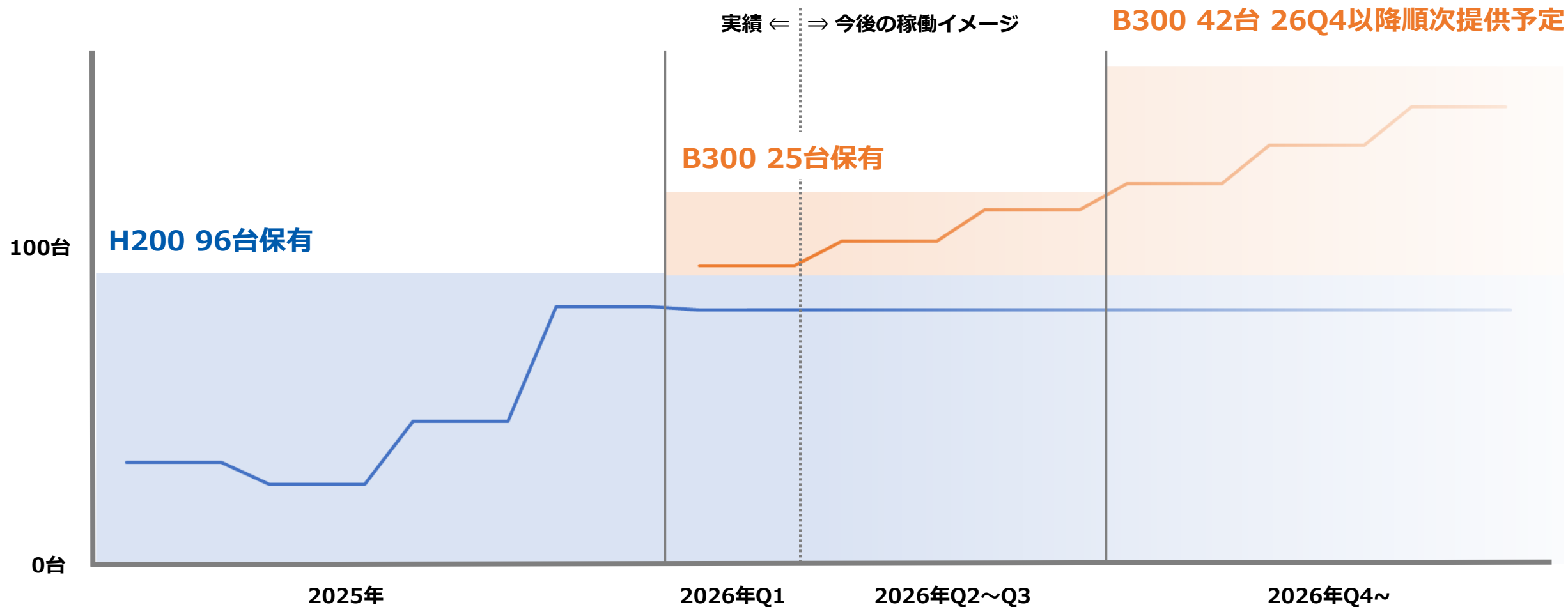
- 2023/12 ○ NVIDIAパートナープログラム参画
- 2024/ 2 ○ NVIDIA H200 搭載GPUサーバーへの
約**100億円**（GPUサーバー96台）の投資を決定
- 2024/ 4 ○ 経済産業省による「クラウドプログラム」供給確保計画の
認定を取得。**最大19.25億円**の助成予定を公表
- 2024/11 ○ 「GMO GPUクラウド」サービス開始
（H200 搭載GPUサーバー）
- 2025/ 3 ○ ストレージ 2.5PiBへ**2億円**の投資を決定
- 2025/ 8 ○ B300 搭載GPUサーバー25台へ**22億円**の投資を決定
- 2025/12 ○ B300 搭載GPUサーバー サービス開始
- 2026/ 4 ○ B300 搭載GPUサーバー 42台へ**69億円**の投資を決定

稼働状況を勘案しつつ、追加投資を継続

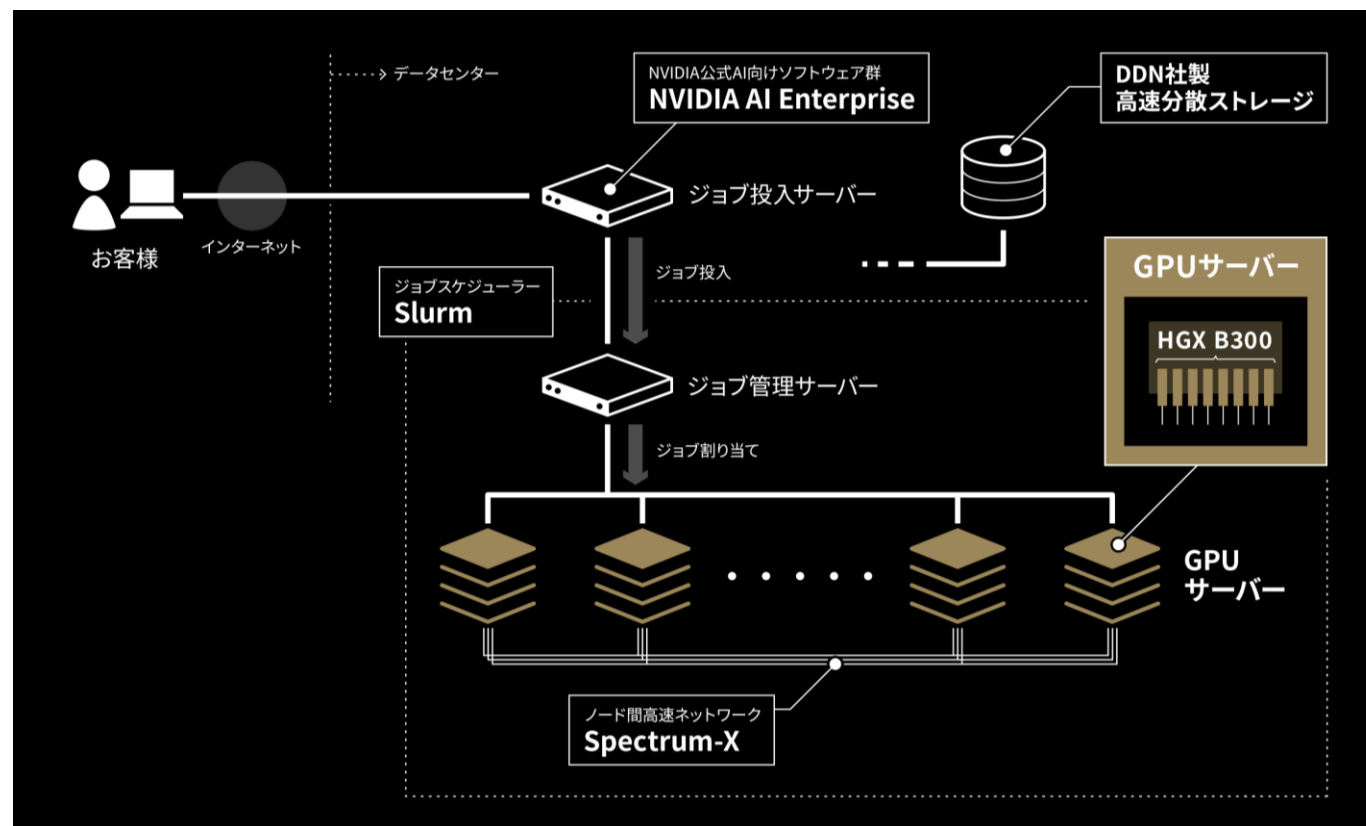
調達資金残 **96億円**は
2027/12までに投資予定

サーバ保有台数・稼働状況（イメージ）

■ H200 稼働数(線)
 ■ H200 保有台数(背景)
 ■ B300 稼働数(線)
 ■ B300 保有台数(背景)



B300においても構築済みSlurm実行環境を提供開始 クラスタ利用が可能に



Slurm : クラスタシステムのための業界標準であるジョブスケジューラー。リソースの割り当て・ジョブの制御・モニタリング機能を提供
 クラスタ利用 : 多数のGPUサーバーを高速ネットワークで接続し、単一の強力なシステムとして並列処理を行う計算環境

TURING

2030年に完全自動運転を目指す
カメラの映像情報をAI分析、AIで認識・制御を行う
(E2E自動運転モデル)



チューリング株式会社 CTO 山口 祐 氏

B300は搭載メモリの大きさを活かし、自動運転AIの中核を担う大規模モデル（VLA）の分散学習に活用しています。また、次世代車載チップ「Thor」と共通のアーキテクチャを持つことから、将来的な実装を見据えた効率的な学習・推論手法の検証にも前向きに取り組んでいます。H200は実績のある安定した環境として、既存車載モデルの学習・改良・検証といった日常的なワークロードを担っています。このように、H200を「現行モデルの安定運用」、B300を「次世代技術の先行開発」という形で明確に役割分担することで、開発効率と技術革新の両立を図っています。

NVIDIA Partner Network Award 2026 「Best NCP Award」を受賞 ※NVIDIA Cloud Partner



(左) Chuck Tybur氏, SVP, NVIDIA Partner Network (NPN), NVIDIA、(右) GMOインターネット 専務執行役員 児玉 公宏

IOWN APNを活用した 東京-福岡間 遠隔分散型AIインフラの技術実証を完了



今後の新たなニーズに対応すべく 新技術の検証を継続

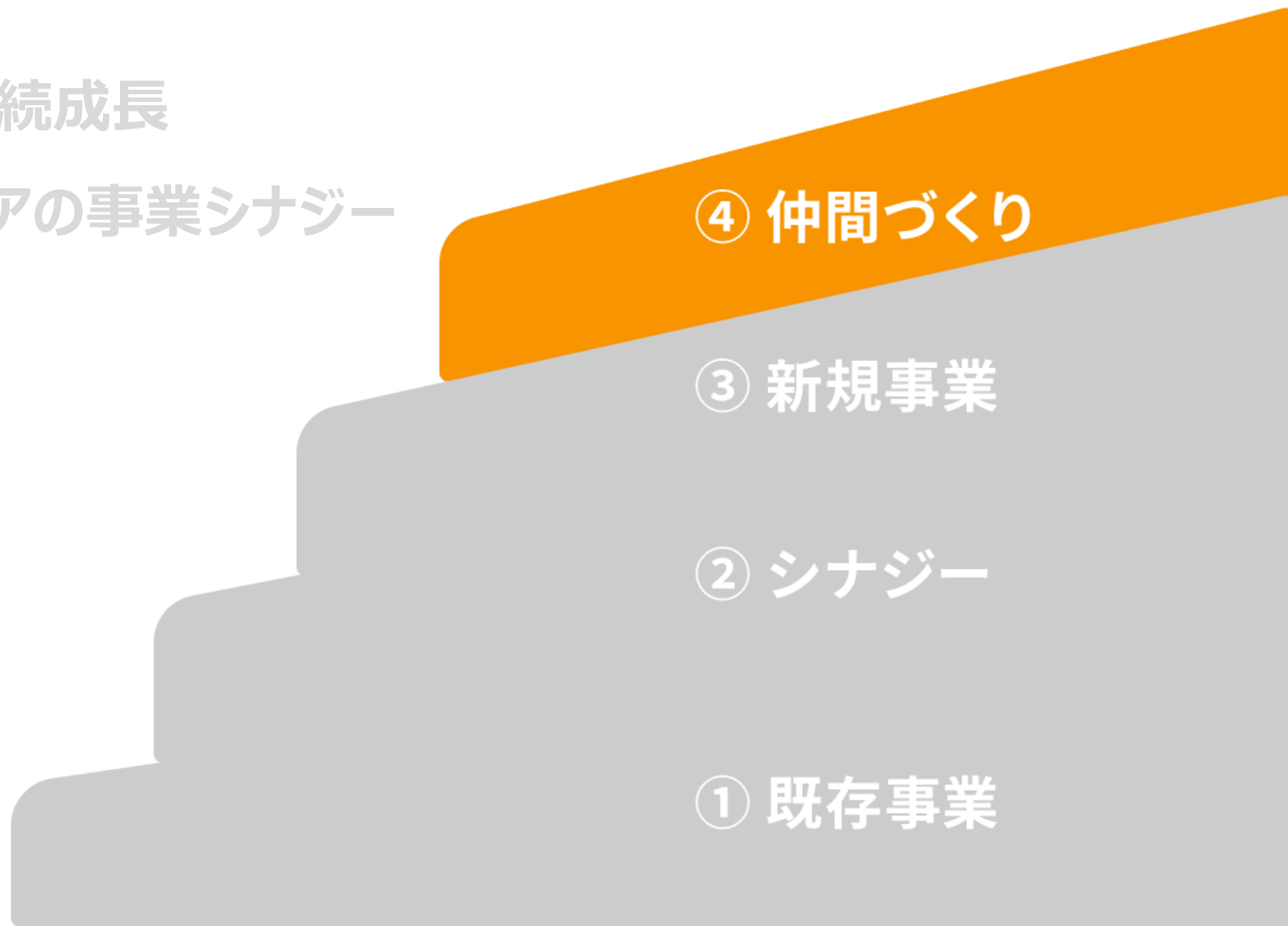
IOWN : Innovative Optical and Wireless Network

NTTの次世代の通信・情報処理基盤

APN : All-Photonics Network

IOWNを構成する主要な技術分野の1つとして、端末からネットワークまで、すべてにフォトリソ（光）ベースの技術を導入

- ① 既存事業の安定・継続成長
- ② インフラ×広告メディアの事業シナジー
- ③ 新規事業
- ④ 仲間づくり (M&A)



積極的仲間づくり (M&A) で成長加速



テーマ

- ・ 既存事業のシェア拡大
- ・ ストック型商品の強化
- ・ グループ内の組織再編

今後の方針について

公募/売出完了を受け 積極的に推進

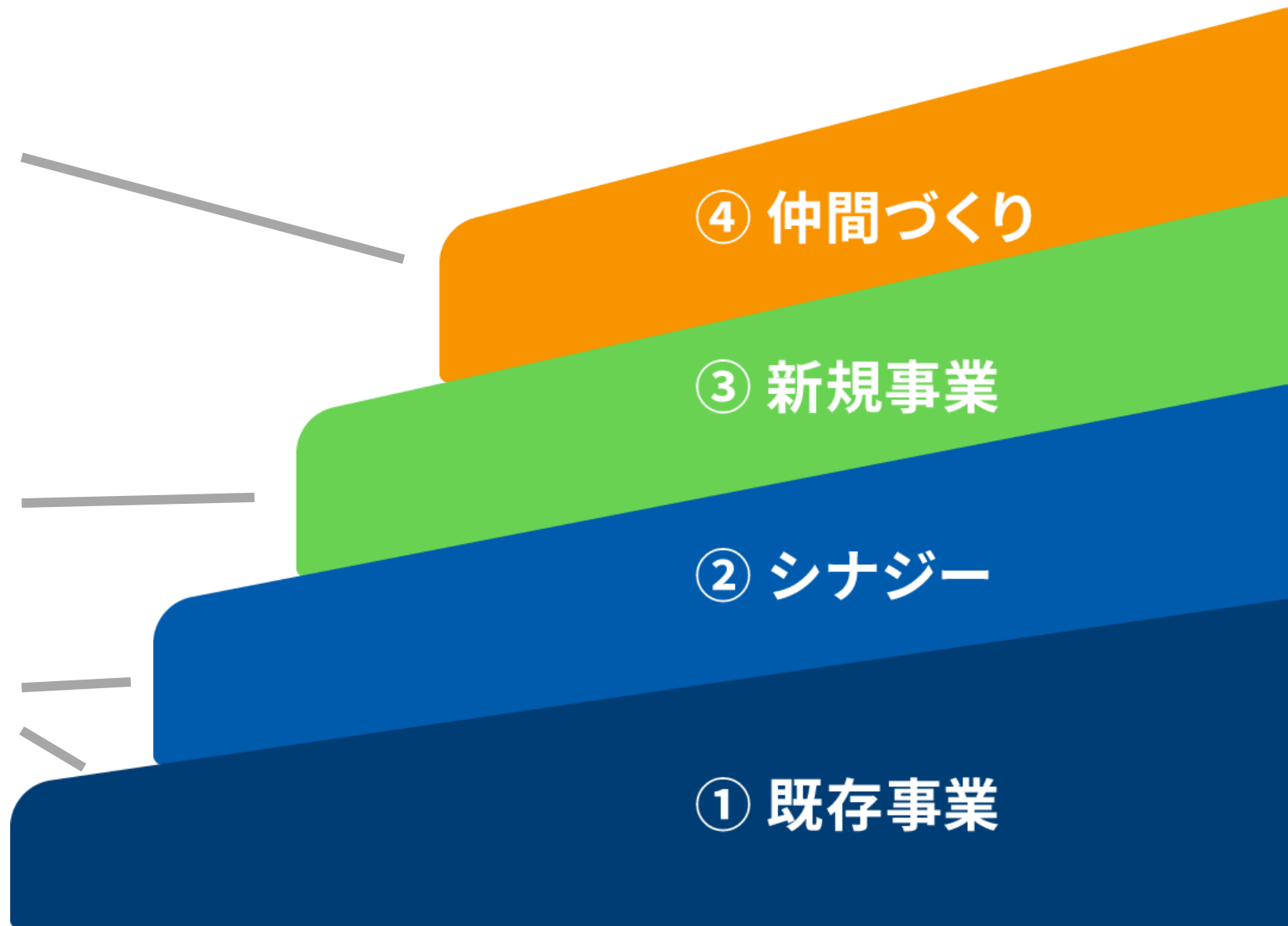
資本政策上の制約が解消
検討・協議を機動的に推進

調達資金による GPUへの投資実行

96億円をGPU等の設備投資に充当

既存事業の安定・継続成長

岩盤ストック収益の15%成長を下支えに、
新規事業/仲間づくりへの投資と
安定した全社の利益成長を両立



1. 2026年第1四半期 決算サマリ

2. 成長戦略・各分野の進捗と施策

3. 株主還元について

4. 参考資料

2026年 四半期配当について

一株当たり
四半期純利益

6.02円

×

配当性向

100%[※]

(65% + 35%)
(基本配当性向) (記念配当)

＝

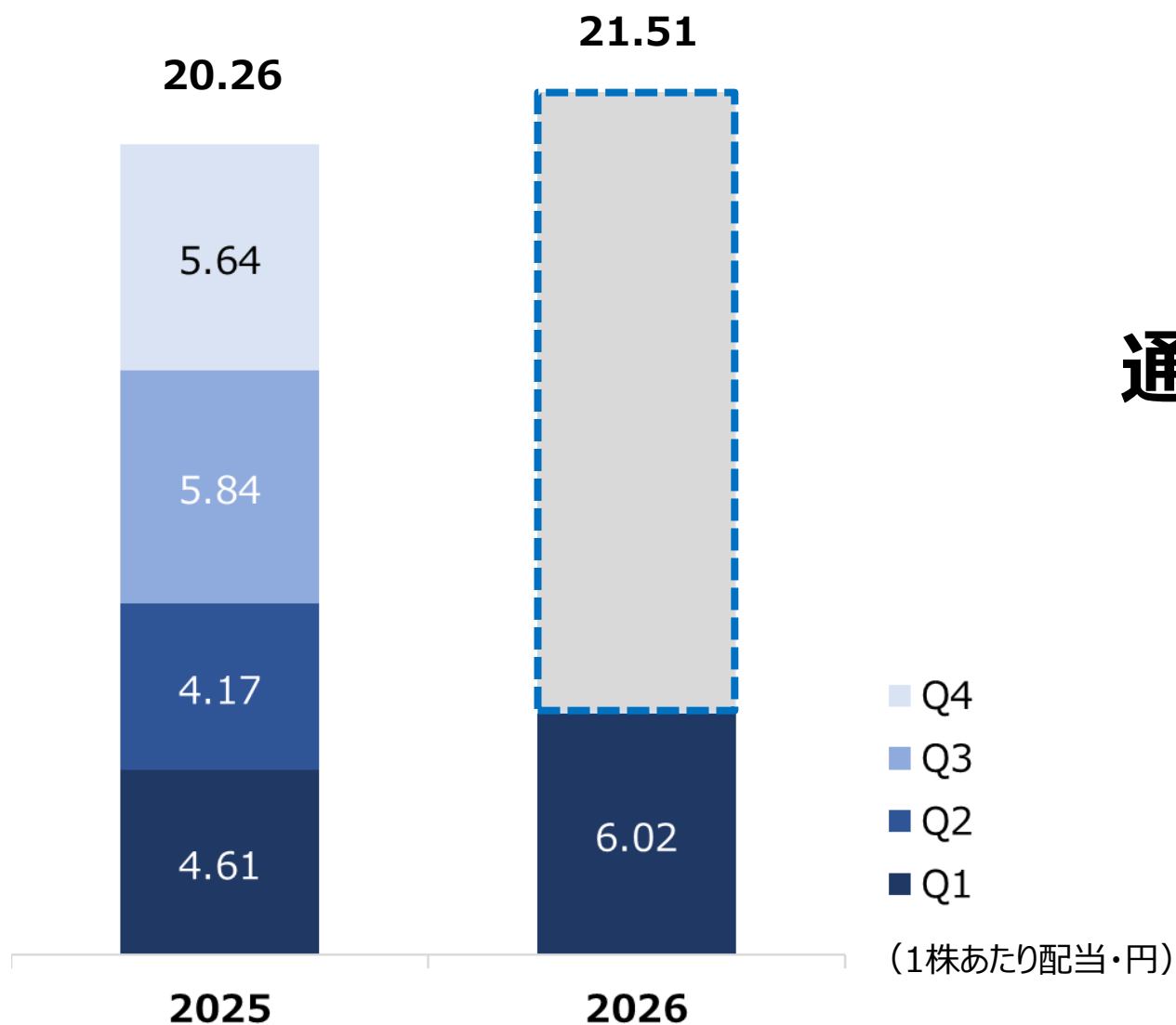
Q1配当

6.02円

※自己株式の控除調整実施前の配当性向となります

※記念配当は2025年－2026年の2年間で予定しております

1株あたり通期・四半期配当推移



通期配当予想 **21.51円**

進捗率 **27.9%**

- ▶ 公募売出が完了し、**上場維持基準充足**
事業投資および仲間づくりを加速
- ▶ 第1四半期の進捗は順調
開示予想に対し25%超の進捗
- ▶ GPUクラウド事業において、
B300搭載サーバー 42台へ69億円の投資を決定
- ▶ 四半期配当実施・配当性向**100%**は継続 (※)

※記念配当は2025年・2026年の2年間で予定しております

すべての人にインターネット

GMO

1. 2026年第1四半期 決算サマリ

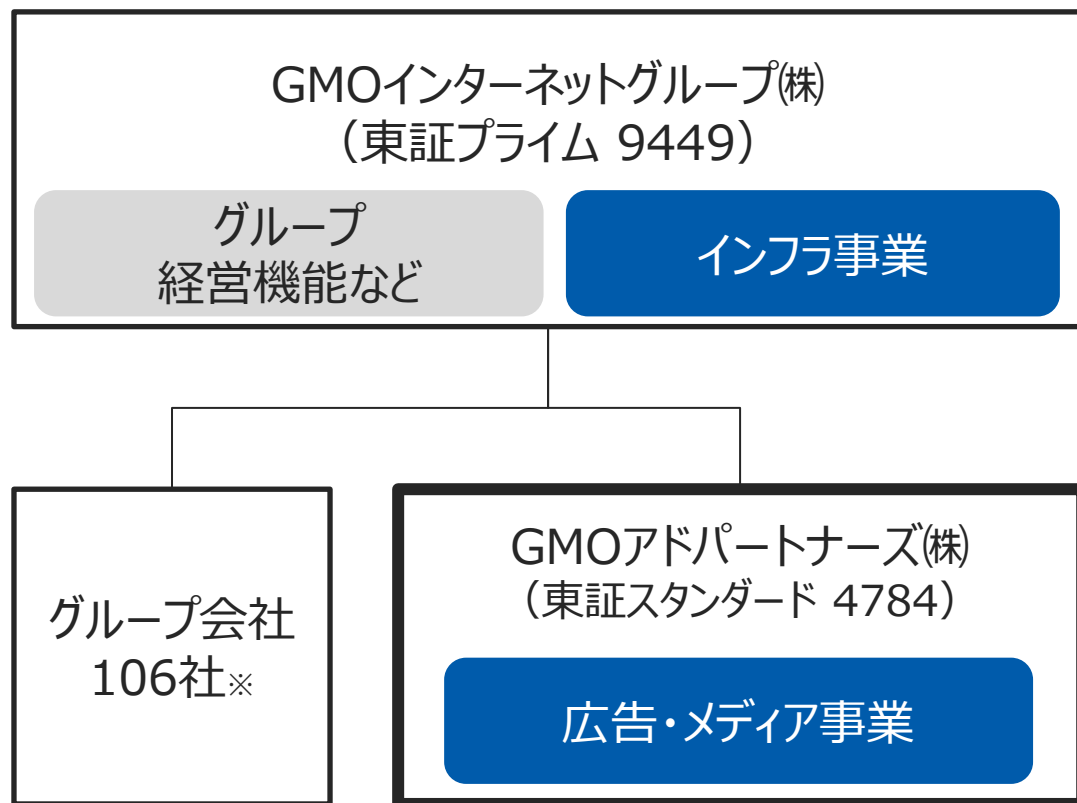
2. 成長戦略・各分野の進捗と施策

3. 株主還元について

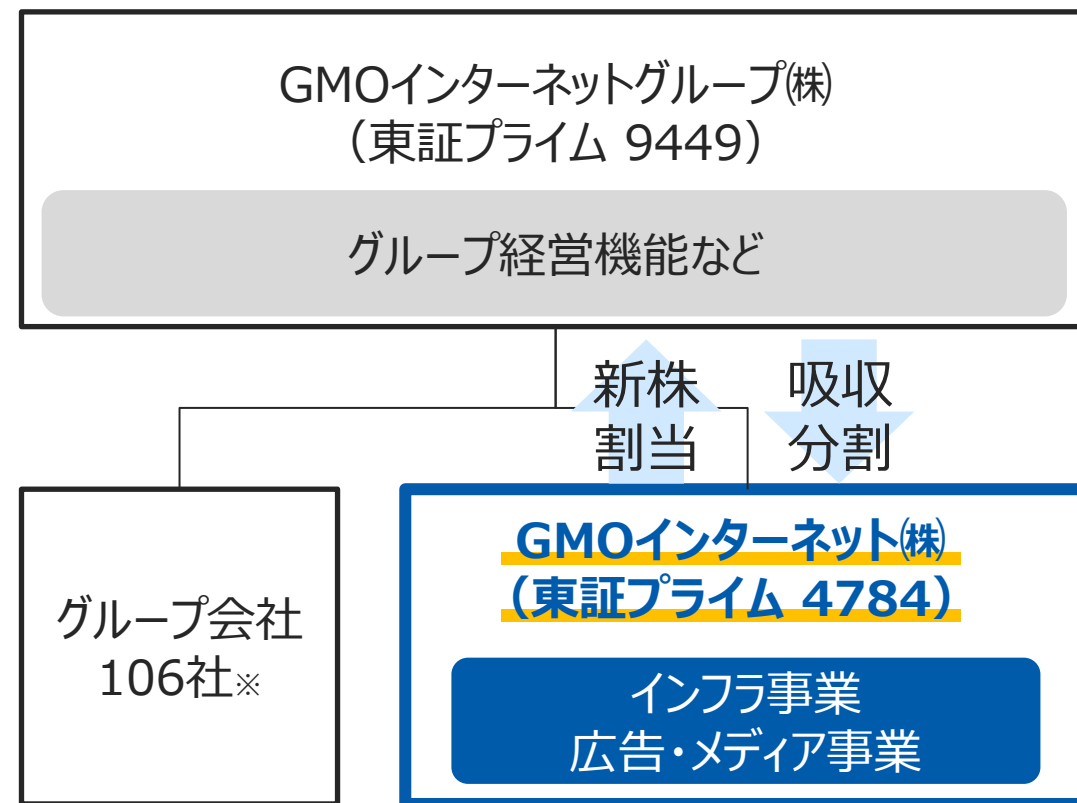
4. 参考資料

GMOインターネットグループ(株)の事業を、GMOアドパートナーズ(株)へ承継し、
GMOインターネット(株)に社名変更。GMOインターネットグループ(株)は持株会社化。

～2024.12.31



2025.1.1～



※2024年12月時点

パートナー (社員) 数

国内：1,149名 海外：936名 (2026年3月末時点)

拠点

東京・仙台・大阪・北九州・福岡・宮崎・沖縄
タイ・ベトナム・フィリピン・モンゴル・ミャンマー・ラオス

2025年 売上高

785億円

連結グループ会社

GMO NIKKO GMO INSIGHT **Z.com** 海外9社

企業サイトURL

<https://internet.gmo/>

代表者

代表取締役社長 伊藤 正

インターネットインフラ事業

ドメイン事業

個人・法人顧客に対し、ウェブサイトの住所に
当たるドメインの登録・販売（レジストラ）
サービスを提供



クラウド・レンタルサーバー （ホスティング）事業

個人・法人顧客がオンラインビジネスや情報発
信を行う環境として、インターネットのインフラ
（サーバー）を提供



GMO GPUクラウド

インターネット広告・メディア事業

Webマーケティングソリューションの提供
自社運営のオンラインメディアを展開

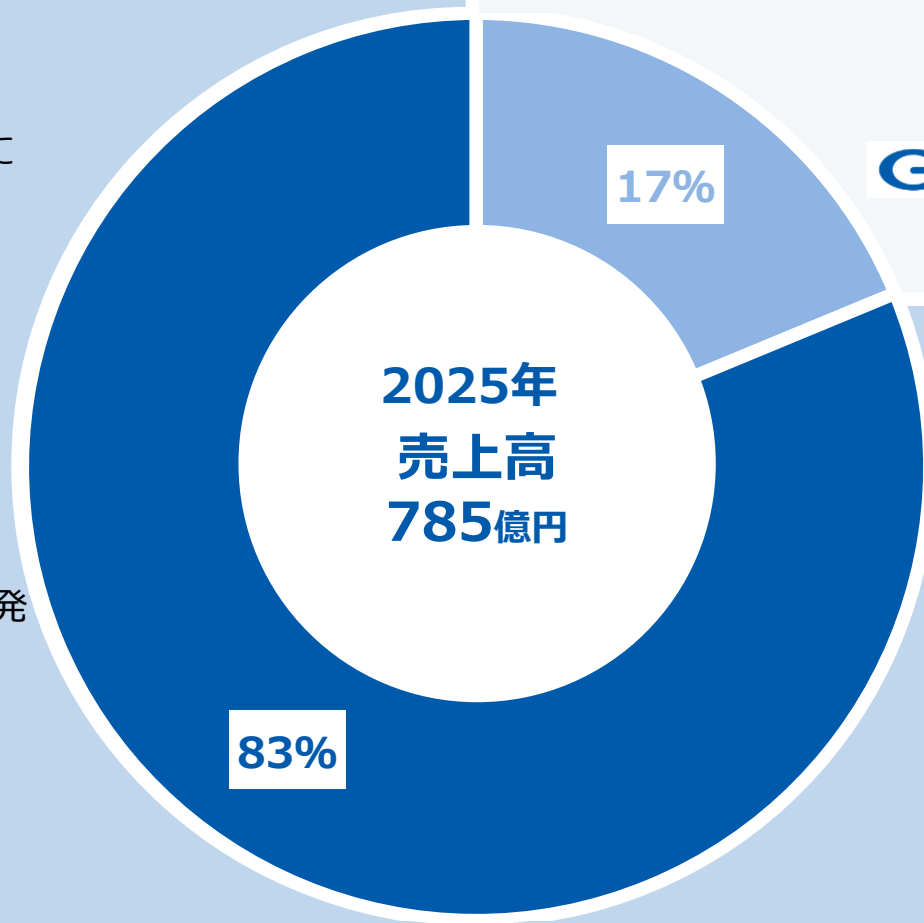
GMO NIKKO GMO インサイト

インターネット接続 （プロバイダー）事業

1995年の創業以来、個人・法人顧客に対して
信頼性の高い光回線・モバイル回線による
インターネット接続サービスを提供



GMO BIZアクセス



無くならない、無くてはならない
かつ

継続課金の商材

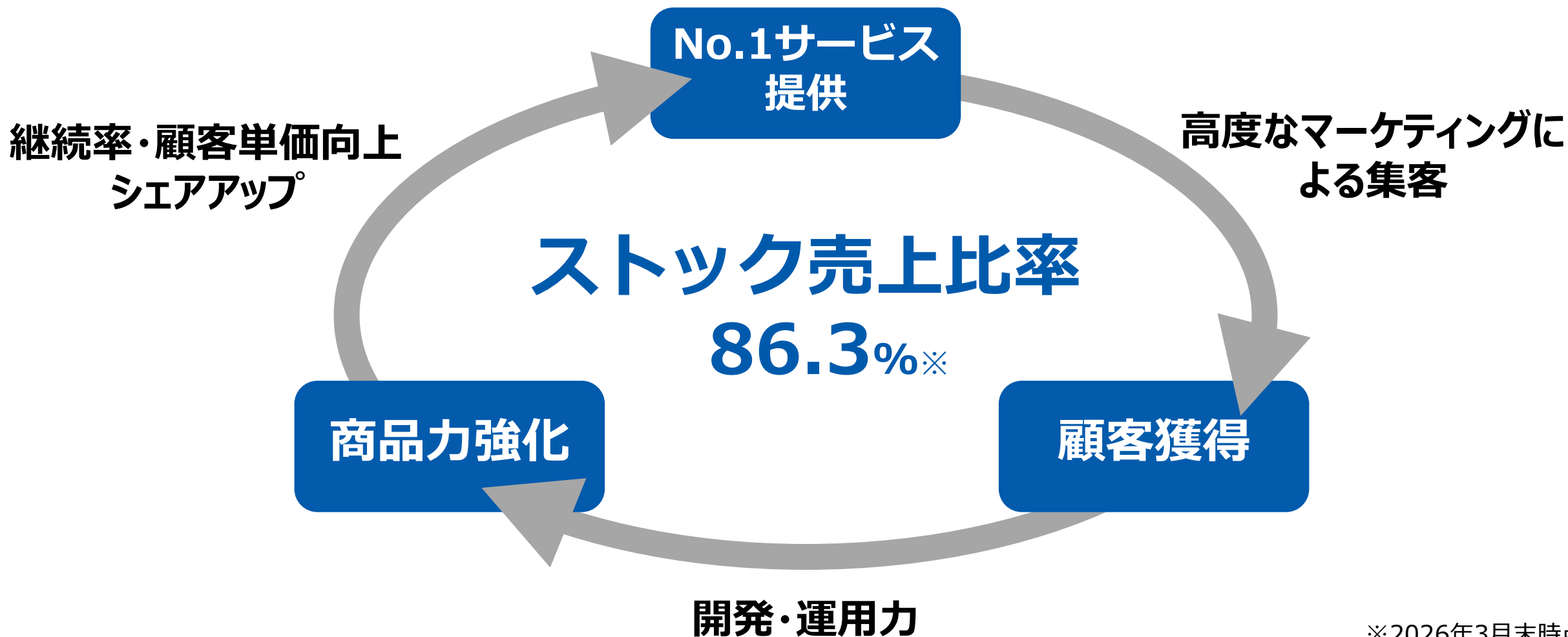


契約件数 **1,290万件** ※

※2026年3月末時点 国内件数

参考資料 | 岩盤ストック収益について

No.1サービスの提供およびマーケティング力の強化により顧客開拓・獲得の加速を目指す
経験豊富なエンジニアの開発力を活用し、高品質なサービスの提供や満足度・継続率の向上を目指す










※2026年3月末時点

(単位：百万円)

流動資産		流動負債	
現預金	14,966	買掛金	3,585
受取手形、売掛金及び契約資産	12,415	短期借入金	8,200
前払費用	6,629	1年以内返済長期借入金	1,381
その他	2,739	未払金	5,645
流動資産合計	36,751	契約負債	10,589
固定資産		その他	5,415
工具器具備品	4,810	流動負債合計	34,817
リース資産	4,465	固定負債	
その他	977	長期借入金	3,777
有形固定資産合計	10,253	リース債務(長期)	3,852
のれん	1,307	その他	284
ソフトウェア	2,042	固定負債合計	7,915
その他	468	負債合計	42,732
無形固定資産合計	3,818		
投資有価証券	4,138	株主資本	
繰延税金資産	1,293	資本金	500
その他	596	資本剰余金	9,524
投資その他の資産合計	6,028	利益剰余金	3,426
固定資産合計	20,100	自己株式	▲179
		株主資本合計	13,271
		その他の包括利益累計額	354
		自己資本合計	13,626
		新株予約権	257
		非支配株主持分	235
		純資産合計	14,119
資産合計	56,852	負債純資産合計	56,852

投資有価証券・短期借入金
： Turingへの出資による増加

※公募増資による影響はQ2より反映

セグメント	サブセグメント	内訳
インターネット インフラ事業	ドメイン・ レンタルサーバー事業	  
	インターネット接続事業	 
	インターネットインフラ事業 その他	海外事業 インフラ事業 共通費等
インターネット広告 ・メディア事業	インターネット広告 ・メディア事業	 
	インターネット広告 ・メディア事業 その他	広告事業 共通費等
その他及び連結消去		全社共通費等 連結消去

- ・決算短信においては、セグメント別の売上・営業利益を開示しております。
- ・当決算説明資料における区分は、決算短信のセグメントに関し内訳を詳細にご説明できるようサブセグメントを設けております。
- ・各セグメント内におけるサブセグメントの合算値がセグメントの値と同一となるよう区分をしております。

各事業セグメントの内容と傾向に関する考え方

セグメント	サブセグメント	内訳	
インターネット インフラ事業	ドメイン・ レンタルサーバー事業	  	既存事業 (GPUクラウドを除く、ドメイン・レンタルサーバー事業 およびインターネット接続事業) : ストック性の高い収益構造を有する事業です。 結果として、大きなボラティリティや季節要因による変動は発生しにくい構造です。
	インターネット接続事業	 	新規事業 (GPUクラウド) : 25年Q4を目処に立ち上げフェーズは終了しています。 状況を見て追加の設備投資を行う可能性があります。
	インターネットインフラ事業 その他	海外事業 インフラ事業 共通費等	海外事業の売上高および全社共通費の配賦が含まれます。 共通費の配賦に関しては、固定費的性格が強いものです。
インターネット広告 ・メディア事業	インターネット広告 ・メディア事業	 	インターネット広告事業は年末予算消化など、季節性による変動の影響を受けます。 25年Q3に組織見直しによるコスト削減を行いました。
	インターネット広告 ・メディア事業 その他	広告事業 共通費等	全社共通費の配賦が含まれます。 共通費の配賦に関しては、固定費的性格が強いものです。
その他及び連結消去		全社共通費等 連結消去	全社共通費のうち配賦されなかった費用および連結消去がここに含まれます。

※1：本資料は各事業の構造および傾向に関する考え方を示したものであり具体的な業績予想や数値水準を示すものではありません。

※2：インターネットインフラ事業及びインターネット広告・メディア事業における「その他」に含まれる共通費に関しては、2025年1月のGMOインターネットグループからの事業譲受前の事業別実績と近い基準で各事業の推移を比較することを目的とし、各事業に紐づく共通費や配賦分の共通費を切り出しているものです。

【取締役】



取締役会長
熊谷 正寿



代表取締役
社長執行役員
伊藤 正



取締役
副社長執行役員
広告メディア事業担当
橋口 誠



取締役
安田 昌史

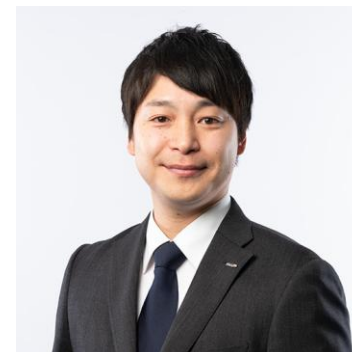
【監査等委員である取締役】



取締役監査等役員
岩濱 みゆき



取締役監査等役員
杉野 知包



取締役監査等役員
鮎川 拓弥

【執行役員】



副社長執行役員
システム部門担当
山下 浩史



専務執行役員
ネットワークソリューション事業本部長
林 泰生



専務執行役員
ドメイン・クラウド事業本部長
児玉 公宏



執行役員
経営本部長
菅谷 俊彦



執行役員
GMO NIKKO株式会社
代表取締役社長
佐久間 勇



執行役員
GMOインサイト株式会社
代表取締役社長
徳永 伸一郎



執行役員
シナジープロジェクト担当
齋藤 稔



執行役員
システム本部長
牧田 哲



執行役員
事業成長推進室長
安永 成志

本資料取扱い上のご注意

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2026年5月15日現在のデータに基づいて作成されております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

本資料に引用しております各社商標、著作物等知的財産権、並びに肖像権その他一切の権利は、当該知的財産権を有する各権利者並びにその権利の主体に帰属します。

GMO INTERNET